

令和6年度防災危機管理課 の取組について

豊島区防災危機管理課

①山形県遊佐町への災害復旧支援

経緯

令和6年7月25日午後、友好都市の遊佐町は大雨特別警報が発表され、道路崩落や300世帯を超える浸水被害が起きました。

豊島区では被災直後から被害状況や支援希望などの連絡を取り、速やかに物資の供給、職員派遣を行い、支援を実施しました。

被害状況

家屋	床上浸水 196棟 床下浸水 116棟
道路	県道 道路崩落、土砂体積など5か所 町道 法面崩落、道路一部洗堀など25か所 林道 砂利流出、林道崩落など15か所
河川	10河川で55か所において護岸損壊等
土砂崩れ	数か所

①山形県遊佐町への災害復旧支援

支援内容

物資の供給	家庭用消毒液、タオル2,000枚、バスタオル2,000枚の計4,000枚
職員の派遣	7月30日から8月13日まで計28名派遣 (うち防災危機管理課13名、職員希望者15名)

業務内容

- 罹災証明書の発行窓口
- 災害ごみ置き場の管理、廃棄支援
- 罹災家屋の復旧支援

①山形県遊佐町への災害復旧支援

効果

- 遊佐町民への**支援**
- 遊佐町職員**の負担軽減**
- 友好都市との**連携の強化**
- 本区職員**の防災意識**の向上
全職員向けの研修の実施(参加者70名)
- 本区防災施策を進めるうえでの**課題の再認識**

②女性の視点からみた防災P T

目的

能登半島地震での避難所生活の状況などを鑑み、現在、備蓄物資や救援センター運営について**女性の視点**での対応をしている。

しかし、今一度、女性の視点での救援センターの運営等を再点検するために、PT結成し、発災時の女性視線にきめ細やかな対応などを研究し、備蓄物資や救援センター開設・運営マニュアルなどに反映をしていく。

近年の災害による
避難所生活の状況
(能登半島地震など)



さらなる避難所
生活の質の向上

②女性の視点からみた防災P T

メンバー

- 防火女性の会会長
- 防災士(女性親子)
- 女性町会長
- 女子学生
- 消防署女性職員
- 区女性職員

検討事項

- 備蓄物資の再点検
物資、育児、介護などの視点
- 避難所運営の再確認
女性、育児、介護など救援センター運営で必要な視点

②女性の視点からみた防災P T

スケジュール

内容	時期
第1回メンバー顔合わせ等	6月5日
第2回備蓄品についての検討	7月18日
追加備蓄品選定のためのアンケート	7月中旬～9月中旬
第3回追加備蓄品の選定	9月
救援センター開設訓練、備蓄倉庫視察	11月
第4回救援センターの運営についての検討	12月
第5回救援センター検討、まとめ	翌2月

③防災に関わる訓練・イベント

図上訓練

訓練名	日時	対象	実施内容
風水害想定 図上訓練	5月24日	災害対策本部職員 (区長、副区長、教育 長、部長、一部課長)	甚大な被害をもたらす水 害発生時の災对本部職員 の判断力向上のための訓 練
震災想定 図上訓練	9月2日	災害対策本部職員 (区長、副区長、教育 長、部長、一部課長)、 各部職員	首都直下型地震発生時の 本部職員、本部詰め職員 の連携及び対応力向上のた めの訓練

③防災に関わる訓練・イベント

救援センター開設運営訓練

日時	対象	目的	実施内容
6月～ 3月	町会等区民、 職員(災害対 策要員、配 備職員等)	災害発生時の救援セン ターの開設及び運営の 円滑な実施のため	救援センターの開設・運営 について、2年間で全救援 センター(35か所)に実施。 2年ごとに訓練内容を進 めながら実施。令和6年度 からは、救援センターの施 設の安全点検、受付受入 れ訓練を実施

③防災に関わる訓練・イベント

ALLとしま×立教WAKUWAKU防災フェス(豊島区共済)

日時	場所	目的	実施内容
6月23日	立教大学	大学、行政、警察、消防、民間企業が一体となり区民の「防災意識」及び「地域防災力」の向上を目的して様々な体験など楽しみながら学習する機会を創出する	池上彰氏記念講演会、消防VR体験等様々な体験ブース、地域復興応援物産展、防災に備えるコーナー、模擬避難所体験コーナー等

③防災に関わる訓練・イベント

今後の予定(訓練)

実施内容	時期	目的
緊急登庁訓練	11月 12月 2月	緊急登庁訓練を実施し、呼集システムが機能するかどうかを確認するとともに、非常事態発生時の参集要領を訓練し、即応体制を確立する。
通信訓練	1月	発災時に活用するIP無線や東京都災害情報システムの活用方法の習得のための訓練
給水訓練	11月	発災時の給水活動に係る作業要領の習得
被災者システム操作訓練	12月	住家被害認定、罹災証明書発行、被災者台帳に係るシステム操作の習得

③防災に関わる訓練・イベント

今後の予定(イベント)

日時	場所	目的	実施内容
10月 14日	としまみどりの防災公園 (IKE・SUNPARK)	自助、共助の大切さを区民へ広く周知するとともに、区民の「防災意識」及び「地域防災力」の向上を目的して産官学連携で、様々な体験など楽しみながら学習する機会を創出する	防災展示ブース、防災体験ブース、災害活動車両展示・体験ブース等とともに隣接の総合体育場ではとしまスポーツまつり2024を同時開催する

④令和6年度の新規防災協定

新規防災協定①

締結先	締結日	協定名	内容
BYD AUTO 池袋	4月1日	災害時における 電気自動車を活 用した電力供給 に関する協定	災害による停電発生時、要請に基づき営業所の試乗用電気自動車で、営業所スタッフが運転して停電エリア内の救援センター等防災拠点に来て、電気自動車から電力供給を行う。

④令和6年度の新規防災協定

新規防災協定②

締結先	締結日	協定名	内容
(株)八洋	7月 24日	災害時における 飲料水等の供給 に関する協定	災害時に豊島区からの要請により、株式会社八洋の倉庫に保管している飲料水の供給を行う。
城北ドローン オフィス(株)	8月 21日	災害時における ドローンによる 情報提供に関する 協定	災害時に豊島区からの要請により、被害状況等をドローン飛行撮影により情報収集し、またその提供をする。